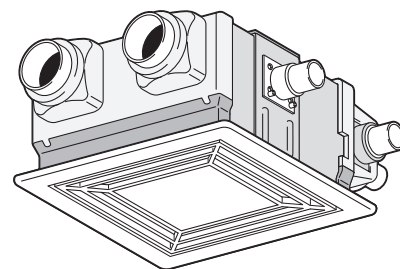


フロア形ロスナイ®セントラル換気ユニット

形名

VL-09ZF

取扱説明書



お客様用

お客様自身では据付けしないでください。
(安全や機能の確保ができません)

室内の空気環境を維持するため24時間連続運転でお使いください。ただし、状況により一時停止が必要となりますので詳しくは3ページをお読みください。

★正しく安全にお使いいただくためにこの説明書をよくお読みください。なお、ご使用前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。

★お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに、同梱の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内」とともに保管してください。

●この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

No servicing is available outside of Japan.

もくじ

ページ

お使いになる前に	
安全のために必ず守ること	2
各部のなまえ	3
使用前のお願い	3
使用前の準備	3

使いかた

運転のしかた	4
--------	---

お手入れ・困ったとき

お手入れ	5~7
「故障かな？」と思ったら	7
アフターサービス	8
仕様	8

特長

■住宅とロスナイ換気扇

現在の住宅は気密性・断熱性が向上し、低エネルギーで快適な空間が得られるというメリットがあります。その反面、換気不足によって発生する室内空気の汚染・結露などが住まいを傷めたり、健康を害するカビ・ダニの発生にもつながります。

高気密・高断熱住宅において、快適な居住空間を維持するためには、

「24時間常に換気を行うことが必要です」

■システムの特長と効果

- ロスナイセントラル換気システムは、「換気の際に捨てられてしまう室内の暖かさや涼しさを再利用(熱回収)する」省エネ換気システムです。
- 給気用と排気用2つのファンを装備しているので(強制同時給排方式)、「建物の気密度によらず安定した換気が確保」できます。
- ダクト接続方式により離れた場所に取付けられた給気口と排気口とで、「住宅全体に効果的な換気経路を実現」します。
- 給気・排気とも一台の機器で行うので、各部屋個別に機器を設置する方式より、「点検・メンテナンスが効率的」です。

右のようなマークで必要な
情報を示しています。

お願い





正しく使っていただくための情報です。

参照ページを示します。

安全のために必ず守ること





誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。




 警告	 注意
誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

 禁止	 接触禁止
 分解禁止	 指示に従い必ず行う
 水ぬれ禁止	

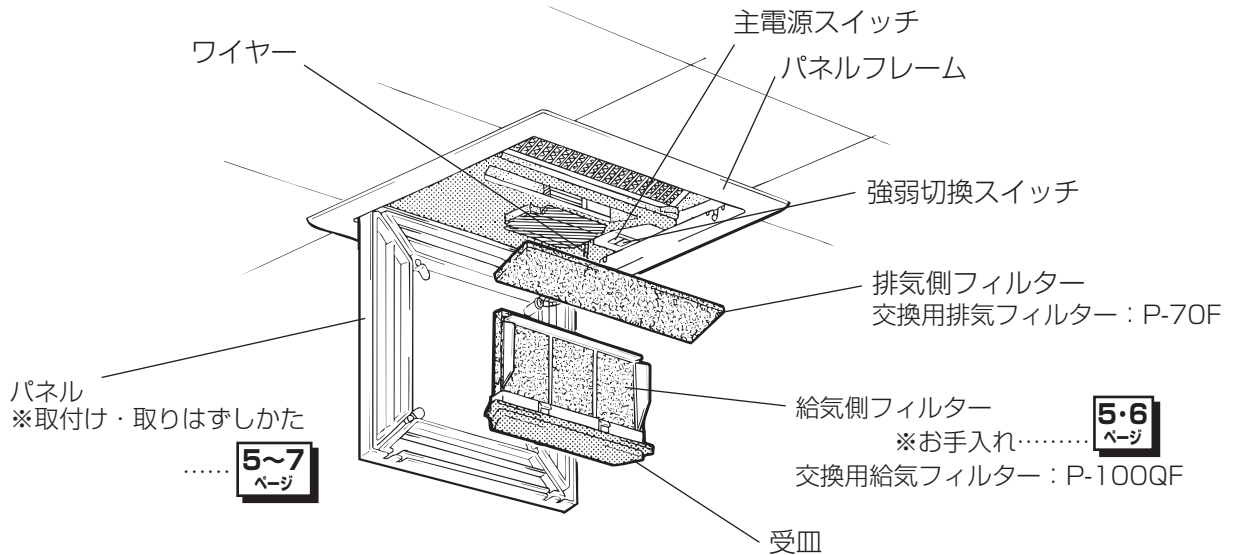
警告

	<ul style="list-style-type: none"> ●可燃性ガスが漏れた場合はロスナイのスイッチを入・切しない (電気接点の火花により爆発する原因) 窓を開けて換気してください ●高温や直接炎があたったり、油煙の多い場所や有機溶剤のかかる場所では使用しない (火災の原因)
	<ul style="list-style-type: none"> ●改造や工具を必要とする分解はしない (火災・感電・けがの原因)
	<ul style="list-style-type: none"> ●製品を水につけたり、水をかけたりしない (火災や感電の原因)
	<ul style="list-style-type: none"> ●交流100Vを使用する (直流や交流200Vを使用すると感電の原因) ●お手入れの際は必ず運転を停止し、分電盤のブレーカーを切る (感電・けがの原因) ●異常時 (こげ臭い等) は、運転を停止して分電盤のブレーカーを切る (異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因) ●外気の取り入れ口は、燃焼ガス等の排気を吸い込まない位置にあるか確認する (新鮮な空気が取り入れられず、室内が酸欠状態になる原因) ●長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る (絶縁劣化による感電や漏電火災の原因) ●壁の給・排気穴に雨水がかかる場合は、システム部材のフードが確実に取付けられているか確認する (雨水の浸入による感電・火災や家財等を濡らす原因) ●異常・故障時には、直ちに使用を中止する (そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがの原因) 〈異常・故障例〉 ●スイッチを入れても羽根が回転しない。 ●回転中に異常音や振動がする。 ●回転が遅いまたは不規則。(モーターはメンテナンスが必要な部品です) ●こげ臭いにおいがする。 ●本体据付部に腐食・破損等がある。 <p>*すぐに分電盤のブレーカーを切って、販売店へ点検修理を依頼してください。</p>

注意

	<ul style="list-style-type: none"> ●ロスナイの風が直接あたるところに燃焼機器を置かない (不完全燃焼による事故の原因) ●お手入れの際は足元が不安定な台に乗らない (転倒などによりけがの原因)
	<ul style="list-style-type: none"> ●運転中は、本体内部で羽根が回っているため、物を入れない (けがの原因)
	<ul style="list-style-type: none"> ●浴室など湿気の多いところに本体が設置されていないことを確認する (感電およびけがの原因) ●壁に据付けられていないか確認する (天井据付け専用) (落下によるけがの原因) ●お手入れの際は手袋を着用する (けがの原因) ●お手入れ後の部品の取付けは確実にを行う (落下によるけがの原因) ●外気温が低いときや、雪や風、雨の強いとき、霧や粉雪のときは運転を停止する (給気とともに水・雪が浸入し水垂れの原因)

各部のなまえ



使用前のお願い

■改正建築基準法において必要とされる換気量を満たす24時間換気対応商品ですので、下記の場合以外運転を一時停止しないでください。（一時停止後は運転を再開する）

- ・外気温が低いときや、吹雪や台風などのような雪や風、雨の強いとき
- ・霧の多いとき
- ・清掃・点検時

■この製品は換気する際、冬期には屋外の冷えた空気に室内空気の熱を伝えて室内に取り入れます。このため、外気温が（約-10℃）より低下し、室内の湿度の高い（20℃、55%以上）状態が長時間続いた場合、製品本体から水が滴下する場合があります。結露や凍結については、種々の微妙な条件により発生状況が異なるため、状況に応じて、運転モードの切り換え、一時停止、窓の開放を行ってください。

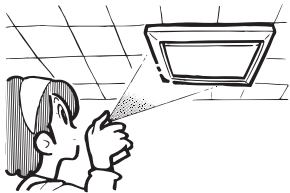
また、水が滴下した場合、下記の事項について点検し、住宅内を適正な温湿度環境を保つようお願いします。

- ・多くの観葉植物や大きな水槽を設置しない
- ・加湿器の湿度設定は適切な設定にする
- ・多くの洗濯物の室内干しはしない

■新築住宅で建材からの発湿量が多いと結露の発生のおそれがありますので、運転モードの切換え、一時停止、窓の開放を行ってください。

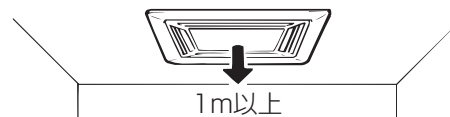
■使用時には次のことをしないでください。

スプレー（殺虫剤・整髪用・掃除用）を直接かけない



パネルが変質、破損する原因になります。

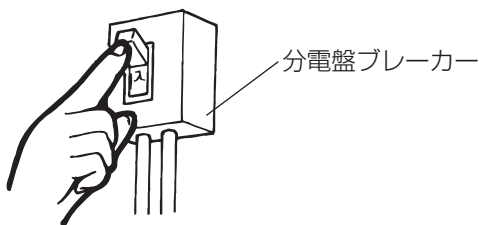
パネルの下に物を置かない



風の吹出口・吸込口がふさがれたり、フィルター、パネルのお手入れができなくなります。

■ベッドは製品から離して設置することをおすすめします。（就寝時に製品の運転音や冷風を感じるおそれがあります）

使用前の準備



電源を入れる

- 分電盤ブレーカーを入れる。

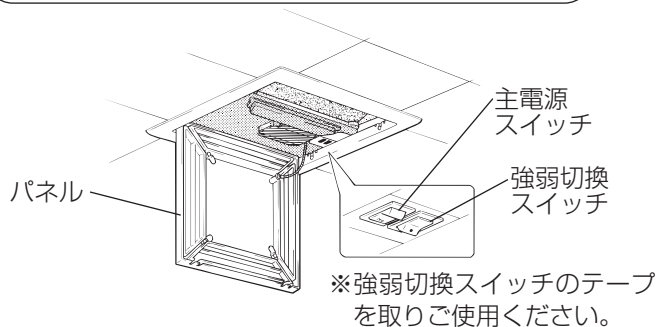
使いかた

ロスナイセントラル換気システムは常時換気によって効果を発揮しますので、連続運転をおすすめします。

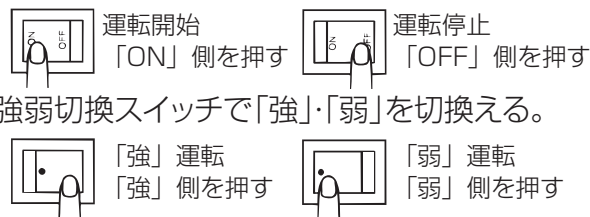
運転のしかた

この製品の運転は、本体スイッチのみで操作する方法と、システム部材のコントロールスイッチ (P-04SWL2など)で操作する方法があります。

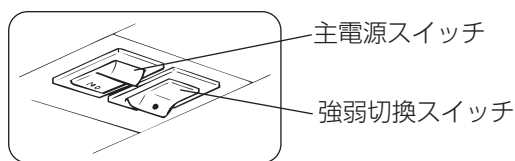
本体スイッチのみで操作する場合



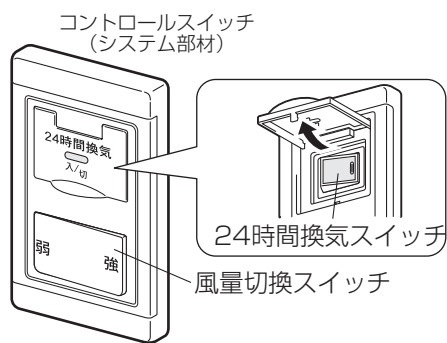
パネルをあげ、本体スイッチで操作する。
主電源スイッチで運転開始・停止をする。



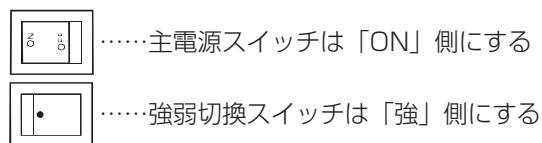
コントロールスイッチで操作する場合



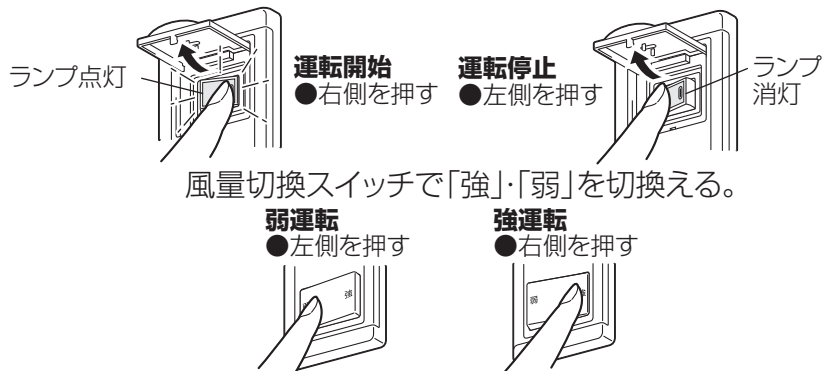
※テープにて「強」側に固定されています。そのままご使用ください。



1.あらかじめ本体スイッチを設定する。



2.コントロールスイッチで操作する。
24時間換気スイッチで運転開始・停止をする。



メモ

- 本体スイッチが「弱」の場合、コントロールスイッチで「強」・「弱」の切換えはできません。
コントロールスイッチが「弱」の場合、本体スイッチで「強」・「弱」の切換えはできません。

お手入れ

ロスナイの機能を長く維持していただくためにフィルターに付着したごみ、ほこりを6か月に1回を目安に清掃してください。

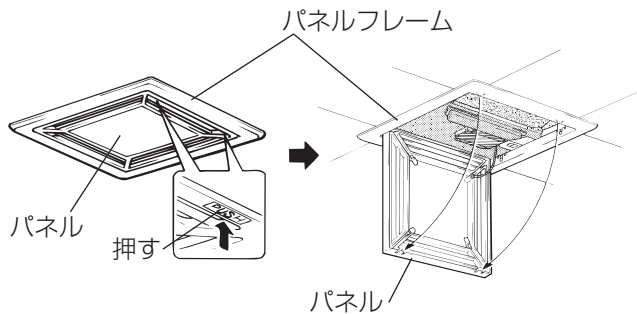
警告

- お手入れの際は必ず運転を停止し、分電盤のブレーカーを切る 感電やけがの原因

注意

- お手入れの際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因
- お手入れの際は足元が不安定な台に乗らない
転倒などによりけがの原因
- お手入れ後の部品の取付けは確実に
行う
落下によりけがの原因

1



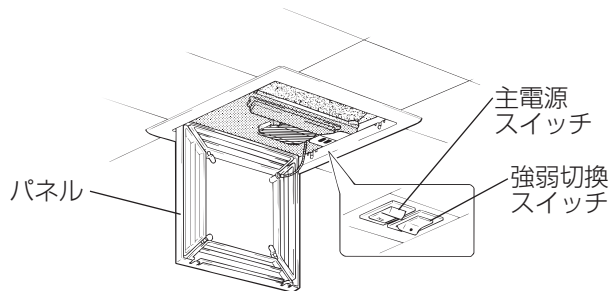
パネルをあける

1. パネルの **PUSH** (2か所) を指で押す。
2. パネルをあける。

お願い

- パネルに天井材が入っている場合は、パネルが重くなっています。ゆっくりとあけてください。

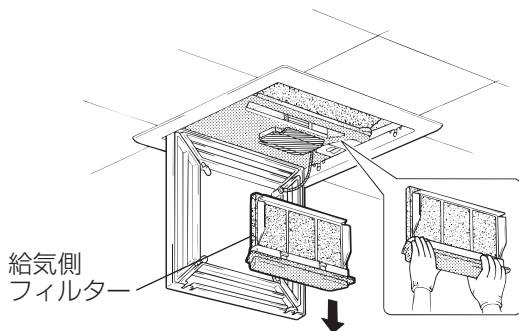
2



電源を切る

- 主電源スイッチを切る。

3



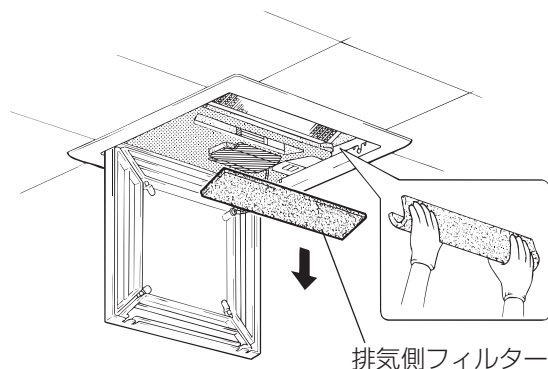
給気側フィルターを取り出す

- 左図のように、指でつまんで下へ引き出す。

お願い

- 給気側フィルターを取り出す際、虫等のゴミが目に入らないよう注意してください。

4



排気側フィルターを取り出す

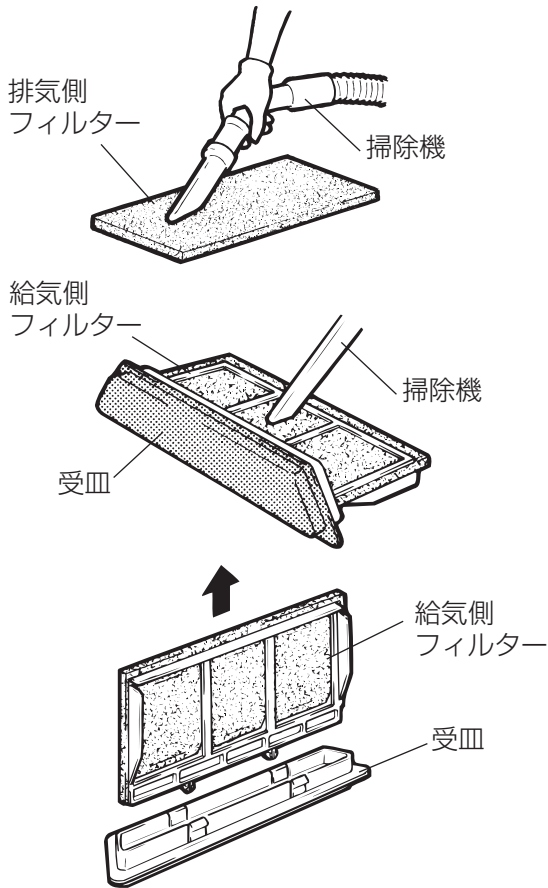
- 左図のように、たわませながら取りはずす。

お願い

- 排気側フィルターを取り出す際、虫等のゴミが目に入らないよう注意してください。

お手入れ つづき

フィルターの清掃



清掃：フィルターの表面や受皿のごみを捨て、掃除機でほこりを吸い取る。

- 中性洗剤を入れた水またはぬるま湯（40℃以下）で水洗いもできます。
- 水洗い時パッキンがはがれないように、水洗いでの清掃回数5～6回を目安にシステム部材の交換用フィルターと交換する。

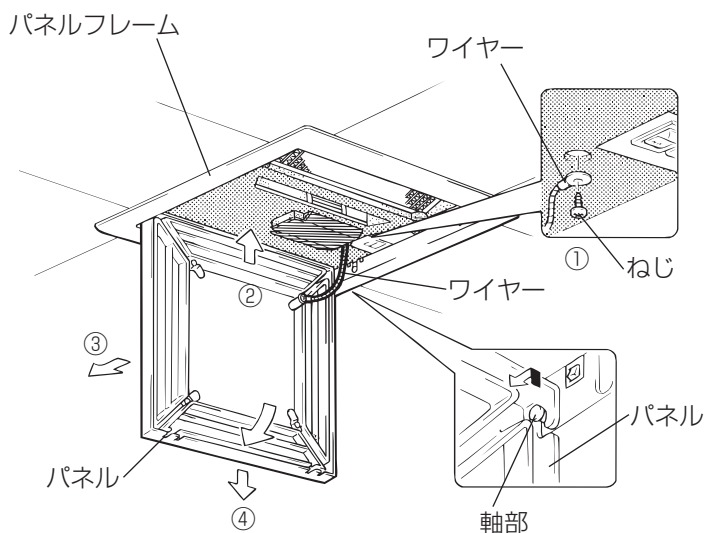
お願い

- 熱湯で洗ったり、もみ洗いは破損の原因になります。
- 水洗い後は十分水気を取ってください。
- フィルターを入れ忘れないでください。

交換

- 給気側フィルターは、矢印の方向に強く引くことにより、受皿から取りはずすことができます。
- 交換用フィルターのツメを丸穴に差し込み固定する。

パネル・パネルフレームの清掃



■ パネルは、下記の手順で取りはずして清掃できます。

1. 本体のねじをはずしてワイヤーを取りはずす。
2. パネルを上へ持ちあげる。
3. パネルフレーム側へ寄せて軸部からはずす。
4. 下へ引き出す。

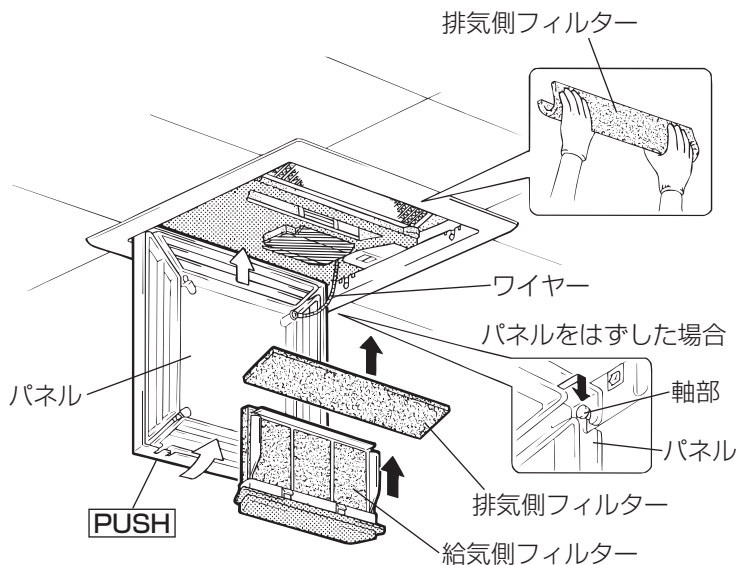
清掃：パネル・パネルフレームが汚れてきたら、中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸した布を固くしぼって拭き、洗剤が残らないようきれいな布で拭き取る。

お願い

- パネル裏側の段ボールは水に濡らさないでください。（パネルに天井材を入れていない場合）
- お手入れに下記の溶剤などを使用しないでください。変質・変色の原因になります。

（シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等けんま材入り洗剤）

お手入れ後の組立てと確認



1. 排気側・給気側フィルターを本体にしっかりと押し込んで取付ける。
●押し込みが足りないと、パネルが閉まらなくなります。
2. ワイヤーをはずしたねじで本体に取付ける。
3. 主電源スイッチを入れる。
4. パネルをとじる。
● **PUSH** (2か所)を指で押す。
5. 分電盤ブレーカを入れる。
6. 次の確認をする。
(1)パネルが確実に取付けられていますか？
(2)異常な音が出ていませんか？
(3)風は正常に出ていますか？
(必ず運転して確認してください)

「故障かな？」と思ったら

次のような症状があれば点検してください。点検をしても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤ブレーカーを切ってからお買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

こんなとき	原因	点検してください
運転しない	本体へ通電されていますか？	●分電盤ブレーカーを点検します ●本体の主電源スイッチを「ON」にする。
コントロールスイッチの操作と動作が違う(強運転はできるが、弱運転ができないなど)	本体スイッチは正しく設定されていますか？	正しく設定します 4 ページ
	誤結線です	工事店へ確認します
音がする	ブザー音がする(テレビの画面が乱れる)	工事店へ確認します
	上記以外でいつもと違う音がする	パネル、フィルターが確実に取付けられていますか？
フィルターが目づまりしていませんか？		清掃します 6 ページ
風量が少ない	住宅の全体換気であるため、各部屋に分岐された給気風量を少なく感じる場合があります	—————
風が少なくなった	フィルターが目づまりしていませんか？	清掃します 6 ページ
パネルが閉まらない	フィルターが確実に入っていますか？	正しく入れ直します 7 ページ

アフターサービス

アフターサービスはお買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」（別紙）にご相談ください。別紙チラシが不明な方は下記窓口へお問い合わせください。

■ご相談窓口

平日 9:00～12:00 13:00～19:00（土・日・祝・弊社休日以外）

三菱電機換気送風機技術相談センター 電話0120-726-471（無料）

上記以外の時間帯 三菱電機お客さま相談センター 電話0120-139-365（無料）

※ 電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

■補修用性能部品の保有期間 ●ロスナイは換気扇に準じます。


当社はこの換気扇の補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

形名	電圧 (V)	周波数 (Hz)	ノッチ	消費電力 (W)	風量 (m ³ /h)		交換効率 (%)			騒音 (dB)	質量 (kg)
					給気	排気	温度	エンタルピー-暖房時	エンタルピー-冷房時		
VL-09ZF	100	50	強	33	85(37Pa)	98(20Pa)	65	55	42	35	10.5
			弱	21	64(21Pa)	73(15Pa)	70	62	46	29	
		60	強	40	96(47Pa)	110(34Pa)	63	53	40	35.5	
			弱	23	55(15Pa)	62(10Pa)	72	65	49	28	

※上記値は、JIS規格(JIS C 9603)に基づいて測定した値です。特に騒音値は、お部屋の構造によって上記値より高くなる場合があります。

愛情点検 	☆ 長年ご使用のロスナイの点検を！		<small>換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。</small>
	ご使用の際このようなことはありませんか。	<ul style="list-style-type: none">● スイッチを入れても運転しない。● 運転中に異常音や振動がする。● こげ臭いにおいがする。● 回転が遅いまたは不規則。 (モータはメンテナンスが必要な部品です)● 本体取付部に腐食、破損等がある。	使用中止 故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様メモ サービスを依頼される時便利です。	形名		この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。 (材質名は主材料にISO) 規定の略号を使用)		
	お買上げ年月日	年	月	日	
	お買上げ店名 (住所) (電話番号)	()			